

大学院医学研究科の目的

日本医科大学大学院は、医学に関する理論及び応用を教授研究し、専攻分野について、自立して研究活動を行うか、又は高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基盤となる豊かな学識を養うことを目的とする。

大学院医学研究科専攻(系)の目的

生理系

生体の構造、機能調節機構を遺伝子、分子、細胞、組織、器官、個体レベルで解明する研究能力と、疾患の原因や病態の解明および治療法の開発を目指し、国際的にも活躍可能な医学的能力を有した人材の養成を目的とする。

病理系

疾患の原因、病態とその機序ならびに予防・改善方法に関する理論及び応用を教授研究する。その中で、自立して研究活動を行うか専門的な業務に従事するにたる研究能力とその基盤となる豊かな学識を持つ人材の養成を目的とする。

社会医学系

高度の医学的専門知識を広く社会秩序の維持と医療の発展、公衆衛生の向上に役立てるために、質の高い研究と堅実な実務活動を遂行し、更に後継の専門教育に強い信念と情熱を持つ優れた人材の養成を目的とする。

加齢科学系

創造性に富み個性豊かで、研究成果を実社会に還元できる能力を持ち、国際的視野と国際社会で認められる実力を持つ人材の養成を目的とする。

内科系

内科系医学の基礎的研究ならびに臨床的研究を情熱を持って遂行できる人材を獲得し、愛と研究心のある医師・医学者を育成し、国際的に高い評価を受け、人々の健康に貢献する人材の養成を目的とする。

外科系

研究者として自立して研究活動が可能で、高度かつ専門的な業務に従事するのに十分な研究能力と知性、社会見識を有する人材の養成を目的とする。